



2023年11月6日
沖縄電力株式会社

おきでんグループ国際協力 『 JICA課題別研修「配電網整備」 』の実施について

当社は、本日から12月14日(木)までの約1ヶ月間にわたって、独立行政法人国際協力機構(以下、JICA)が主催するJICA課題別研修「配電網整備」(Aコース)を実施いたします。

同研修は、開発途上国の電力会社などに対し、日本の配電技術および配電設備について講義や実習を通して紹介し、各国で指導的役割を担う技術者のレベルアップを図ることを目的としております。

当社では、2003年度から同研修を受け入れており、今年度は、インドネシア、キリバスなど8ヶ国から8名の研修員を受け入れます。

今後も同研修を通して、開発途上国の電気事業の基盤整備に貢献するとともに、関係諸団体と連携しながら国際協力活動を推進し、諸外国との人的交流を図ってまいります。

なお、本研修の主要スケジュールおよび過去の当社受入実績については、別紙のとおりです。

別紙:研修の主要スケジュールおよびこれまでの当社受入実績

以上

(別紙)

研修の主要スケジュールおよびこれまでの当社受入実績

1. 研修期間 : 2023年11月6日(月) ~ 12月14日(木)

2. 研修員の出身国 : 8ヶ国 8名

インドネシア、キリバス、スリランカ、ツバル、
パプアニューギニア、フィジー、フィリピン、ミクロネシア

3. 主要な研修スケジュール(予定)

11月6日(月) 開講式

14日(火) インセプションレポート^{※1} 発表会

15日(水)~24日(金) 当社によるオンライン Q&A セッション

12月6日(水) 来沖

7日(水) 通信設備や変電所、配電保護継電器などの見学

8日(金) 架空・地中設備、給電指令所などの見学

11日(月) 変圧器製造工場見学

12日(火) コンクリート柱製造工場見学

13日(水) 多良間島にて可倒式風力発電・太陽光発電設備見学

14日(木) アクションプランレポート^{※2} 発表会、評価会・閉講式

※1 研修前に、研修員それぞれの国における課題や研修の目的等を発表し、当社と研修員の認識を合わせる。

※2 研修後に、本研修を通して得られた知見や技術を自国でどう活用していくかを発表する。

4. これまでの受入実績

受入実績:計 51 ヶ国より延べ 181 名

年度	人数	受入国
2003年度 ~ 2018年度	153名	アフガニスタン(2)、アルバニア(1)、イラク(4)、インド(3)、インドネシア(1)、ウガンダ(1)、ウルグアイ(1)、エチオピア(1)、ガーナ(5)、カーボヴェルデ(3)、カンボジア(4)、キリバス(1)、キルギス(1)、サモア(2)、ザンビア(10)、シエラレオネ(11)、ジブチ(3)、ジンバブエ(2)、ジャマイカ(5)、スリランカ(4)、タイ(1)、タンザニア(7)、トンガ(1)、ナイジェリア(4)、ナウル(2)、ネパール(3)、パプアニューギニア(4)、パラオ(3)、パレスチナ(1)、バングラディッシュ(9)、フィリピン(7)、ブータン(6)、マーシャル(3)、マラウイ(6)、ミクロネシア(1)、南スーダン(3)、ミャンマー(11)、モザンビーク(1)、モンゴル(1)、ヨルダン(1)、ラオス(4)、リベリア(4)、ルワンダ(5)
2019年度	10名	クック諸島(1)、サモア(1)、マーシャル(1)、バヌアツ(1)、パプアニューギニア(2)、パラオ(1)、フィリピン(1)、ミクロネシア(1)、リベリア(1)
2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止		
2021年度 ~ 2022年度 ※オンライン開催	18名	エジプト(1)、ガーナ(1)、コートジボワール(1)、シエラレオネ(1)、タジキスタン(1)、パキスタン(1)、パプアニューギニア(2)、パラオ(3)、パレスチナ(1)、フィジー(2)、フィリピン(1)、ブルキナファソ(2)、ミクロネシア(1)

以上